



2019年8月8日

各 位

上場会社名 キクカワエンタープライズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 菊川 厚
 (コード番号 6346)
 問合せ先責任者 常務取締役 出口 行男
 (TEL 0596-21-1011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月9日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,000	200	230	180	145.58
今回修正予想(B)	2,000	150	180	130	105.38
増減額(B-A)	—	△50	△50	△50	
増減率(%)	—	△25.0	△21.7	△27.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	3,250	956	1,014	869	701.58

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	700	760	600	485.27
今回修正予想(B)	5,000	500	560	430	348.56
増減額(B-A)	△500	△200	△200	△170	
増減率(%)	△9.1	△28.6	△26.3	△28.3	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	7,440	1,840	1,922	1,500	1,213.54

修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高は、ほぼ前回発表予想値に近い水準となる見込みですが、利益面については現在の工程進捗状況などを踏まえ、前回発表の予想値を下回る見込みとなりました。

なお、通期業績については、米中貿易摩擦などによる世界経済の変調と国内における消費税増税の設備投資に及ぼす影響などを鑑み、前回発表の予想値を若干下回る見込みであります。

(注)上記の業績予想等につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以上